

兎屋の 紙バンド手芸 レシピ

きほんのバック No. 144 - a



兎屋

準備したら番号ごとに、まとめて置きましょう。

※材料表

| 番号 | 取り数 | 寸法 | 本数 | 使用部位 |
|----|----------|---------|----|------------|
| ① | くらふと 9本 | 30 cm | 4本 | 横ひも |
| ② | くらふと 8本 | 83 cm | 5本 | 〃 |
| ③ | くらふと 12本 | 134 cm | 2本 | 縦ひも(持ち手部分) |
| ④ | くらふと 8本 | 60 cm | 9本 | 縦ひも |
| ⑤ | くらふと 8本 | 30.5 cm | 2本 | 補強ひも |
| ⑥ | くらふと 8本 | 10 cm | 2本 | 〃 |
| ⑦ | くらふと 12本 | 87 cm | 6本 | 編みひも |
| ⑧ | くらふと 12本 | 87 cm | 2本 | 編みひも(口まわり) |
| ⑨ | くらふと 4本 | 500 cm | 4本 | 編みひも |
| ⑩ | くらふと 3本 | 390 cm | 1本 | ×がけひも |
| ⑪ | くらふと 3本 | 400 cm | 2本 | 持ち手巻きひも |

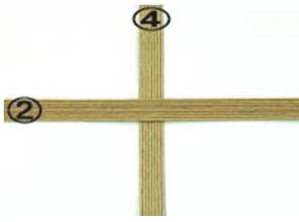
* このバックは30m1巻き(300g)で作る事が出来ます。(約270g使用)

* 長さ26.5cm 幅13cm 高さ11.5cm(持ち手込み・・約29cm)

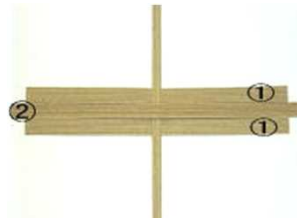
* 12本取り → 9本取りと3本取り → 3本取り → 4本取りの順に、計りながら割っていくといいでしょう。

* 分かりやすくする為、途中色を変えて説明しています

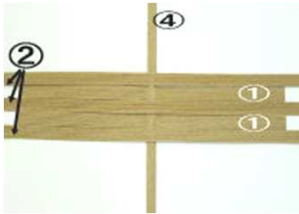
※作り方



1
①～④を中心が分かるように折っておく。④と②の中央同士を④を下にして貼る。



2
中心がずれないように注意して②の上下に①を貼る。①は④の下側に貼る。



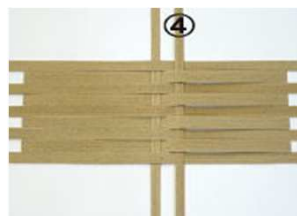
3
①の上下に②を貼る。④の上側に貼る。



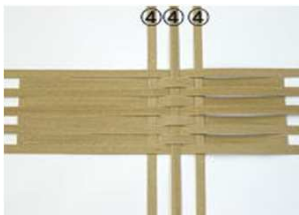
4
②の上下に①を貼る。①は④の下側に貼る。



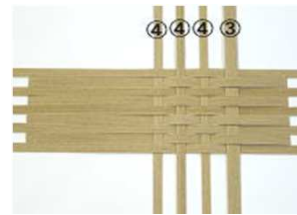
5
①の上下に②を貼る。④の上側に貼る。



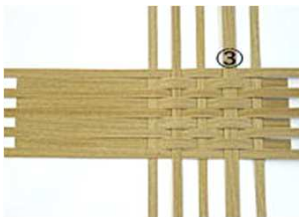
6
④を①・②と交互になるように組んでいく。



7
続けて④を①・②と交互になるように組む。



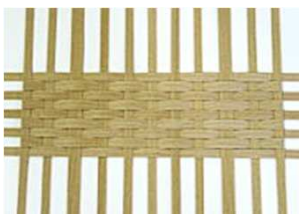
8
3本目に、③持ち手部分を組む。



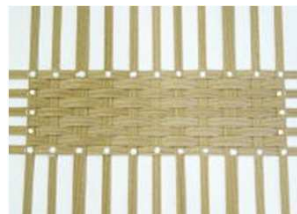
9
③の持ち手の右側に④を2本組む。



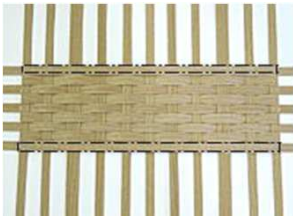
10
④を2本組んだ所。組み終わったら、右端の④と①・②を貼る。この時①は④からはみ出さないよう気を付ける。



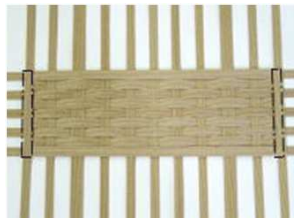
11
④と①・②が貼れた所。



12
③・④の間隔を均等に整え(幅と芯の高さ)底の輪郭部分をボンドで貼る。(輪郭：白い点の部分)



13
印のある場所に
⑤補強ひもを貼る。



14
次に角を重ねて
するしのある場所に
⑥補強ひもを貼る。



15
芯を立ち上げる。



16
⑦を左角の④の裏側に
切り口を合わせ、洗濯
バサミで止め、交互に
通し一周する。



17
角は底の形に合わせ、
きっちりと折る。



18
一周した⑦を切り口が
外から見えないように
調節し、ボンドで貼る。



19
一周した⑦を本体から
抜く。



20
1段目の⑦を基準として
⑦を4本輪にする。
洗濯バサミと手でずれ
ないように押さえながら
ボンドで貼る。



21
輪が出来た所。



22
1段目の⑦から本体へ
組んでいく。
(1段目⑦の切り口を、
左角の芯の内側にくる
ように組む。)



23
交互に5段組んだ所。



24
⑨を2本交互に通し、下側
の編みひもを半周編んだら
上側の編みひもを編む。と
いうように、交互に編み進む。
(追いかけ編み)



25
途中で⑨が足りなくなる。



26
⑨を、切り口が表から
見えないようにつなぐ。



27
⑨で、24段編んだ所。



28
編み終わりは10cmくらい
残して、裏側に添わせて
おく。まだボンドで貼らない。



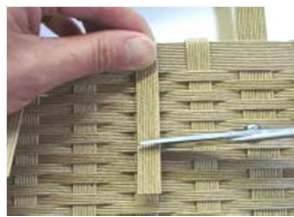
29
1番上の段に⑦の残り
の1本を洗濯ばさみで
とめ、交互に1周編む。



30
⑦をボンドで2~3cm重ねて
貼る。(余分はカットする)



31
側面の編み目をつめ
(芯を引張って詰める)
持ち手部分以外の芯を
⑦を巻き込むように内
側・外側と折る。



32
折った芯を編みひもの
内側に切り口が隠れる
位置で切り揃える。
(約、4.5cm編み目4段分
の長さ)



33
芯の内側に少量の
ボンドをつけ、編みひも
の中へ差し込む。
内側も同じようにする。



34
芯の処理が出来た所。



35
③持ち手を36cmに
調節し余分を編み目の
4段分とり、あとの余分
をカットする。



36
調節した左側の持ち手の
先端に5cmくらいボンドを
つけて、右側の持ち手に
重ねて4段目の編み目の
裏側に切り口が隠れる
ように差し込む。



37
右側の持ち手を左側と同じように調節する。



38
右側の持ち手の内が輪にボンドをつけ、先端を編み目の中へ入れてから、左側の持ち手にぴったり合わせるように貼る。



39
持ち手が貼れた所。



40
持ち手が貼れたら、⑩持ち手巻きひもを巻く。⑩の中央と持ち手の中央を合わせる。(ボンドで貼らない)



41
持ち手巻きひもは左右に巻き下げていく。



42
巻き終わりは、2～3段余分に1番上の編みひもの中央くらいまで巻く。



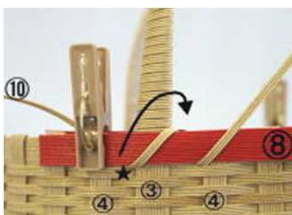
43
余分を切ってボンドで貼る。



44
ボンドで貼れた所。



45
⑧を1番上の編みひもの外側と内側に洗濯ばさみでとめる。ボンドで貼らない。



46
⑧を⑩でくりつける。⑩の中央を④と③の間の★の部分へ通し、手前から内側へ巻いてひと目隣の③と④の間へ出す。これを繰り返す。



47
1周したところ。⑧を3cm位重ねる。(余分は切る)ボンドで貼らない。



48
裏側から見た所。



49
2本の⑩はそれぞれ
逆方向へ巻くと表が
×になる。



50
× がけが終わった
所。



51
まず、内側をボンドで
貼り次に外側をかぶせ
るように張って切る。



52
バック内側のボンドで
貼ってない編みひもを
処理する。表から見て、
穴があかないように調節
して切り、ボンドで貼る。



53
完成しました。